資料 2

関 係 団 体 ヒアリング結 果 概 要

1 調査団体名等

- 清須市心身障害者福祉協会
- 清須市手をつなぐ親の会
- 清須市精神障害者家族の代表者
- ネットワーク花ばたけ
- 西春日井聴覚障害者協会

2 ヒアリング期間

令和2年8月20日から9月4日

3 ヒアリング方法

書面によるヒアリング調査

4 ヒアリング結果

⑴ 各団体の活動状況について

■ 職務・活動を行う上での現状や課題

〇会員について

・会員の高齢化に伴い、退会者が増えている

・若い会員が増えない

・個人情報の壁で積極的な勧誘活動ができない

〇高齢化に伴い子どもの世話をすることが難しくなっている

〇活動を始めたことにより、小さい子から成人期以降の方々と切れ目のない繋がりができた

〇手話講師の高齢化により人手不足が起きている

■ 今後、力をいれていきたい活動や取組

〇親から早く自立させるために、グループホームを作りたい

→そのための勉強会等を開催したい

〇障がいのある方のスポーツクラブを立ち上げたい

〇手帳所持者数に比べると会員数が少ないので、新規会員の獲得

〇月1回の定例会に力を入れ、障がいのある方々の防災についても勉強していきたい

〇一人暮らしの聴覚に障がいのある高齢者等の自立支援や相談支援体制の構築

⑵ 障がいのある方（者・児）に関する施策や事業等について

■ 障がいのある方が長く地域で生活するために必要な支援

〇地域生活支援拠点の整備
〇障がいのある方が“ふらっ”と立ち寄れる場所があれば良い
〇グループホームの整備
　→どんなグループホームがあるかを教えて欲しい
〇災害時に安心して行動するための環境づくりをして欲しい
〇市地域防災計画へ障がいのある方の対応について、具体的に記載して欲しい
〇その人に合わせた意思疎通支援の拡充

■ 障がいのある方が就労や職場復帰をする上で必要なことや課題

〇市内に就労に関する包括的な相談場所が欲しい
〇企業側の障がい（こだわり、体調の急変等）に対する理解
〇障がいのある方々の特性をいかに見出せるか
〇引きこもりの方が社会復帰できるように、実態調査から始めて欲しい

■ 医療機関との連携をする上で必要なことや課題

〇病院のケースワーカー等と連携し、学校の先生等と病院が連絡を取りやすいようなネットワークを整備して欲しい
〇地元でかかりつけ医を見つけるのが困難なため、地元の開業医の方々に障がいへの理解を深めて欲しい
〇入院時にコミュニケーションが上手く取れない
　→手話通訳者の迅速な派遣体制の確立やコミュニケーション支援アプリを導入して欲しい

■ 障がいのある方から望む声が多いサービス

〇緊急時の短期入所（ショートステイ）
　→家族のレスパイトだけでなく、本人の自立のためにも重要なサービス
〇移動支援、行動援護を充実させて欲しい
　→学校の送迎や職場への通勤にも移動支援を使いたい
　→男性ヘルパーが不足しており、利用を断られることがある
〇障がいのある人同士で集まって気軽に話せるような場があると良い

■ 障がいのある児童に対する支援として必要なこと

〇児童発達支援センターの設置
〇保育園での統合保育実現のための「加配保育制度」の実現
〇放課後児童クラブや放課後こども教室での積極的な受け入れ
〇母子通園施設への作業療法士の定期訪問
〇聴覚に障がいのある児童を対象とした通所支援事業

■　事業者がより質の高いサービスを提供していくために必要なことや課題

〇事業者、当事者、支援者の情報交換の場を設けて欲しい

〇事業者、保育所等、病院、家庭の連携強化

〇グループホームの数が増えているが、質向上や虐待防止の観点から、行政等が仲立ちして運営会議等を開催してはどうか

■　障がいのある方々のニーズに応じたサービス提供体制を構築する上で必要なこと

〇相談支援の充実

→3障がいを１人の相談支援員が受け持つのは大変なのでは

〇市独自のサポートブックの見直し

→子どもの様子を経年的に記載できるように見直し、手帳取得者に配布して欲しい

■　本市の障害福祉施策で不足していること、伸ばしていくべきこと

〇障がいのある方が積極的に社会参加できるような取組

〇発達障がいがある方への早期対応

〇市民への理解促進・啓発活動

→障害特性などの啓発記事を市広報に載せて欲しい

〇市公共施設（市立学校含む）のバリアフリー化を進めて欲しい

→車いすの方に配慮したスロープの設置等

〇乳幼児から高齢者まで切れ目なく支援できるワンストップ窓口を設置して欲しい

〇手話言語条例の制定

⑶　その他の意見

〇「8050問題」から家庭内暴力等に発展するケースがあるので、そのような家庭への重点的な見守りが必要。

〇当事者や福祉関係者以外の市民が「障害福祉」について、気軽に意見を言い合えるような場が必要